

2022 年度 小委員会活動成果報告

(2022 年 2 月 6 日作成)

小委員会名	民家小委員会	主 査 名：三浦 要一 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会	委員長名：山崎 鯛介 主 査 名：三浦 要一
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2025 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>本小委員会では、民家研究のこれまでの経緯を継承するとともに、より発展的に活動していくことを設置の目的とする。</p> <p>初年度：2021 年度大会（東海）PD：歴史を活かしたまちづくりー伝建制度創設半世紀にむけて [9 月 7 日（火）13:30～17:00] を実施した。</p> <p>2 年度：2023 年度大会（近畿）PD：「民家研究の新視点」の企画とその準備</p> <p>3 年度：2023 年度大会（近畿）PD：「民家研究の新視点」の実施，民家・集落の保存と活用：徳島県祖谷山地区における民家と集落。</p> <p>4 年度：民家・集落の保存と活用</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：三浦要一（高知県立大学） 幹事：大場修（立命館大学），溝口正人（名古屋市立大学） 委員：安高尚毅（小山工業高等専門学校），大野敏（横浜国立大学），長田城治（郡山女子大学），黒坂貴裕（文化庁），土本俊和（信州大学），中村琢巳（東北工業大学），西山和宏（奈良文化財研究所），平山育男（長岡造形大学），御船達雄（和歌山県教育委員会），山田由香里（長崎総合科学大学），渡邊美樹（足利大学）</p>	
設置 WG (WG 名：目的)		
2022 年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 2023 年度大会（近畿）PD：「民家研究の新視点」の企画が承認された。
委員会活動の問題点・課題	1. 委員が全国各地に所在し，コロナ禍でもあり，対面で委員会を開催することができなかったこと。